

令和6年度 第1回臨時総会

日 時：令和7年3月28日(金)

午後1時15分～

場 所：JA鹿児島県会館 大ホール

(鹿児島市鴨池新町15番地)

公益社団法人 鹿児島県畜産協会

第1号議案 令和7年度 事業計画及び収支予算の設定について

I. 基本方針

畜産をめぐる情勢は、海外からの旅行者数がコロナ禍以前の水準に戻り、インバウンド需要も回復基調にあるものの、長引く円安等により食料品の値上げが止まらず、買い控え等により家計消費が冷え込んだことから、畜産物価格が低迷し、子牛・肉用牛・ブロイラーで経営安定対策が発動している状況にある。

一方で、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の悪化など、国際情勢は予断を許さない状況にあり、さらには円安等も加わり、飼料や燃料等の生産資材価格の高止まりが続いており、畜産農家経営は依然として非常に厳しい環境下にある。

また、家畜衛生について、国内では、高病原性鳥インフルエンザが例年より早い昨年10月から発生が続いており、豚熱についても佐賀県では野生イノシシでの発生が続いている状況である。さらに、乳用牛では福岡県で国内初のランピースキン病が確認されている。

併せて、近隣諸国においては口蹄疫やアフリカ豚熱等の悪性家畜伝染病に収束が見られないことから、引き続き防疫対策の強化を図る必要がある。

このような情勢を踏まえ、本会としては、国・県の施策に積極的に取り組み、畜産農家の経営安定と安心・安全な畜産物の安定供給を基本に、関係機関・団体との連携強化を図りながら、生産基盤の維持・拡充に努めることとする。

特に、肉用牛については、国の肉用牛経営安定対策補完事業や畜産クラスター事業を積極的に推進するとともに、優良繁殖雌牛更新加速化事業や新技術（ICT等）の活用に取り組み、繁殖成績と子牛の商品性向上を目指し、基盤強化と農家の経営安定に努める。

また、経営支援システムの活用による生産農家や指導機関への情報提供に努めながら、経営診断や改善指導を強化するために、以下の事業に重点的に取り組む。

<公益目的事業1>

1. 相談・助言・指導

- (1) 地域畜産支援指導等体制強化事業
- (2) 畜産特別資金等推進指導事業
- (3) 畜産経営指導補完事業
- (4) 肉用牛経営支援事業

<公益目的事業2>

2. 経営安定対策

- (1) 肉用子牛価格安定事業
- (2) 肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）
- (3) 肉豚経営安定交付金制度（豚マルキン）
- (4) ブロイラー経営安定対策事業

3. 経営支援対策

- (1) 地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業
- (2) 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策推進事業（畜産クラスター）
- (3) 優良繁殖雌牛更新加速化事業

<公益目的事業3>

4. 検査・検定

- (1) 種豚登録事業
- (2) かごしま黒豚遺伝資源確保事業

II. 事業部門の内容及び予算額

< 公益目的事業 1 >

畜産関係者の資質の向上や人材育成、畜産への理解醸成及び諸問題解決のための相談・助言・指導の事業

【 相談・助言・指導事業 】

1. 地域畜産支援指導等体制強化事業（補助：地全協） 予算額 44,781千円
 国の地域畜産支援指導等体制強化事業に即応する畜産農家に対する指導業務、黒豚の遺伝資源の確保や馬事畜産振興と普及啓発等の積極的な推進を図る。
- (1) 畜産経営技術高度化促進事業
 - (2) 肉用牛経営支援事業
 - (3) かごしま畜産物の消費拡大事業
 - (4) 地域畜産振興推進事業
 - (5) 県産黒豚レベルアップ推進事業
 - (6) 地方競馬支援対策事業

2. 畜産経営技術高度化促進事業（受託：県） 予算額 2,610千円
 県の指導方針に基づき、経営研修会の開催や地域畜産の情報収集、畜産経営技術の個別経営診断及び経営指導を実施する。

(戸)

区 分	酪 農	肉用牛	養 豚	合 計
個別経営診断戸数	5	40	5	50

3. 畜産特別資金等推進指導事業（補助：中畜） 予算額 15,300千円
 支援協議会の開催や経営改善計画の作成指導等を行うとともに、(公社)中央畜産会からフィードバックされる経営分析表や実績点検結果をもとに現地指導を行う。

(戸)

区 分	酪 農	肉用牛	養 豚	合 計
計画見直・達成・濃密指導	4	104	6	114
実 績 点 検	4	105	6	115
融 資 機 関 指 導		5		5

4. 畜産経営指導補完事業（単独：協会） 予算額 1,457千円
 畜産経営技術高度化促進事業を補完し、畜産経営診断・経営技術指導の拡充を行い、農家経営の改善・向上に努める。

(戸)

区 分	酪 農	肉用牛	養 豚	合 計
個別経営診断戸数	5	40	5	50

5. 鹿児島県産黒豚レベルアップ推進事業（単独：協会） 予算額 100千円
「かごしま黒豚」の生産性向上と育種資源の確保を図るため、黒豚飼養者の巡回指導を行うとともに、子豚登記・種豚登録を推進し、「かごしま黒豚」のレベルアップを図る。

(戸)

巡回指導農場数	対 象	備 考
10	鹿児島黒豚指定種豚場他	

6. 肉用牛経営支援事業（単独：協会） 予算額 6,756千円
肉用牛繁殖農家の生産技術データ分析を実施し、その結果のフィードバックによりJA等の経営指導支援を行う。

(戸)

対象農家数	対 象	備 考
7,000	県内全農協、三島・十島役場	・子牛補給金制度契約農家の各種データ

【人材育成事業】

7. 情報提供事業（単独：協会） 予算額 1,082千円
日本飼養標準表（冊子）や畜産コンサルタント等の情報誌の斡旋を行うとともに、協会ホームページの内容充実・強化を行う。

8. 畜産関係団体調整機能強化事業（受託：中畜） 予算額 2,500千円
女性の活躍による経営の安定・向上を図るため、県内の畜産経営に携わる女性グループ「畜産ネットさつまおごじょ（会員11名）」が行う研修・交流会の支援を行う。
併せて、畜産経営相談窓口機能の強化を図る。

(回)

会議内容	総 会	研修会	交流会	世話人会
回 数	1	2	2	2

9. 獣医師養成確保修学資金給付事業（補助・公募：農水省） 予算額 19,910千円
産業動物獣医師を志す獣医学生を対象に、卒業後、本県において産業動物獣医療業務に従事することを条件として、修学資金を給付し支援する。

(人)

対象者数	継 続	新 規
10	6	4

【畜産のPR事業】

10. 地域畜産振興推進事業（単独：協会） 予算額 6,200千円
各種研修会等に職員を派遣して畜産経営技術のスキルアップを図る。
また、畜産共進会における賞状・副賞等の提供、共進会場での経営相談所開設等による農家の経営安定、消費拡大活動への支援等を通じた本県産畜産物のPR等に努める。

< 公益目的事業 2 >

応募・選考による補助事業の実施を通じて、経営の安定と国民生活に不可欠な畜産物の安定供給に資する事業

【 経営安定対策事業 】

1. 肉用子牛価格安定事業（補助：機構・県）《 令和7～11年度 》

予算額 3,072,000千円

子牛市場の平均売買価格が一定価格（保証基準価格等）を下回った場合、その期間に販売・保留された子牛に対し生産者補給金を交付する。

また、第7業務対象年間分の生産者積立準備金の無事戻しを行うとともに、第6業対以前の返還不能者への返還を継続して実施し、現契約者からの期中返還請求への対応も行う。

(1) 補填金交付（黒毛和種のみ）（頭、千円）

頭数	単価	金額	備考
24,000	128	3,072,000	・平均売買価格（計画値）446千円 （保証基準価格 574千円）

(2) 基金造成

① 鹿児島県

区分	個体登録		積立金額 (千円)	負担区分(千円)				
	頭数 (頭)	単価 (円)		機構 (1/2)	鹿児島県 (1/4)	生産者(1/4)		
						生産者計	準備金	負担金
黒毛和種	97,000	1,600	155,200	77,600	38,800	38,800	36,860	1,940
交雑種	3,500	2,400	8,400	4,200	2,100	2,100	1,995	105
乳用種	500	5,000	2,500	1,250	625	625	594	31
その他	5	20,000	100	50	25	25	24	1
計	101,005	—	166,200	83,100	41,550	41,550	39,473	2,077

② 岡山県

区分	個体登録		金額(千円)	備考
	頭数(頭)	単価(円)		
交雑種	200	600	120	・県助成分
乳用種	100	1,250	125	
計	300	—	245	

※岡山県に育成農場を有する本県生産者が、本県に導入する肥育素牛。

(3) 生産者積立準備金返還 (第7業務対象年間分) (千円)

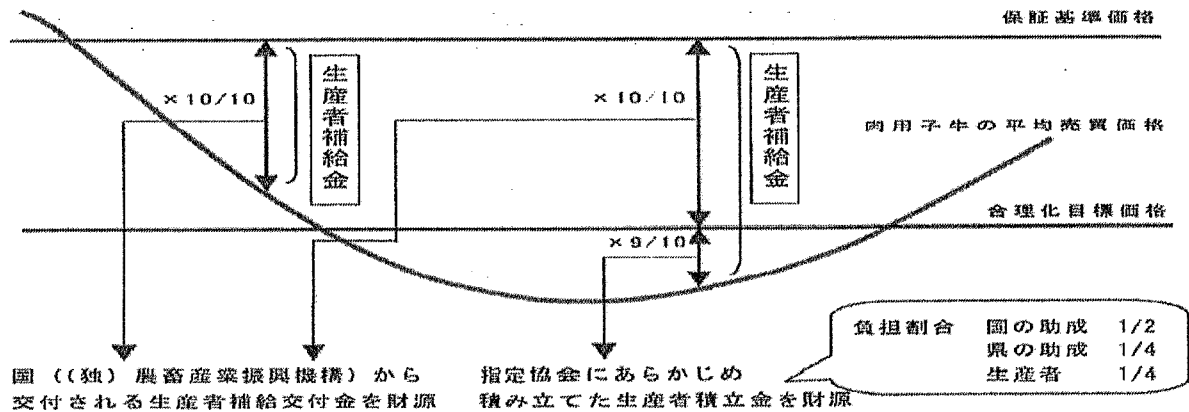
区分	機構	県	生産者	計
黒毛和種	368,416	184,208	82,366	634,990
交雑種	19,937	11,649	12,779	44,365
乳用種	3,861	2,087	6,996	12,944
その他	28	14	59	101
計	392,242	197,958	102,200	692,400

※ 第8業務対象年間 (令和7年4月～) の継続加入者については、第8業務対象年間の生産者積立金に充当するための準備金として管理する。

(4) 事務負担金 個体登録した指定子牛1頭あたり200円

(参考)

① 事業の仕組み



② 生産者積立金の単価 (円/頭)

区分	生産者積立金	生産者積立助成		生産者負担金	前年との差 (生産者負担金)
		機構	鹿児島県		
黒毛和種	1,600	800	400	400	0
交雑種	2,400	1,200	600	600	△200
乳用種	5,000	2,500	1,250	1,250	△450
その他	20,000	10,000	5,000	5,000	+300

③ 保証基準価格と合理化目標価格 (千円/頭)

品種区分	保証基準価格		合理化目標価格	
	1～3月	4～12月	1～3月	4～12月
黒毛和種	564	574	444	446
交雑種	274	274	216	216
乳用種	164	164	110	110
その他	328	334	258	259

2. 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業（補助：機構）

うち、肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業 予算額 61,335千円
 指定協会運営体制支援事業 予算額 17,483千円

生産者補給金交付契約及び個体登録、負担金等の受入・基金造成・補給金の交付、契約肉用子牛の販売又は保留確認を行うとともに、家畜市場取引データの収集・整理、事務委託先及び契約肉用子牛に係る現地調査・指導等を実施する。（個体登録計画頭数：101,005頭）

3. 優良和子牛生産推進緊急支援事業（補助：機構） 予算額 586,200千円
 うち奨励金 579,000千円
 うち推進事務費 7,200千円

市場等で取引される和子牛のブロック別平均売買価格が発動基準価格を下回った場合に、飼養管理向上のための取組メニューを行う肉用子牛生産者（子牛補給金制度契約者）が販売した和子牛に対し、取組数に応じて、奨励金を交付する。

(1) 奨励金交付（黒毛和種のみ） (頭、千円)

頭数	単価	金額	備考
19,300	30	579,000	・ブロック平均価格（計画値）530千円 （発動基準価格 610千円）

(2) 発動基準・必要取組数・奨励金単価

発動基準 （税込）	黒毛和種	61万円	59万円	58万円
	褐毛和種	56万円	54万円	53万円
	その他肉専用	36万円	34万円	—
必要取組数		2つ	3つ	4つ
奨励金単価		1万円/頭	2万円/頭	3万円/頭

(3) 飼養管理向上のための取組メニュー

母子共通メニュー	子牛メニュー	母牛メニュー
①飼料効率の改善	①疾病防止のワクチン接種	①疾病防止のワクチン接種
②添加物による栄養補助	②疾病の早期治療	②発情発見機等の活用
③駆虫・防虫対策	③栄養状態を強化する人工哺乳	③高度な栄養管理
④寒冷・防暑対策		
⑤牛体管理の徹底		

4. 和子牛産地基礎強化緊急特別対策事業（新規、補助：機構）

予算額 460,000千円

市場等で取引される黒毛和種の子牛のブロック別平均売買価格が発動基準価格を下回った場合に、産地基礎強化のための取組メニューを行う肉用子牛生産者（子牛補給金制度契約者）が販売または、自家保留した和子牛に対し、奨励金を交付する。

(1) 奨励金交付 (黒毛和種のみ) (頭、千円)

頭数	単価	金額	備考
23,000	20	460,000	・離島以外 17,250頭×@10千円 ・離島 5,750頭×@50千円 (発動基準価格 610千円)

(2) 発動基準・奨励金単価

地域	離島以外	離島
黒毛和種	61万円	
必要取組数	1つ以上	
奨励金単価	1万円/頭	5万円/頭

(3) 産地基盤強化のための取組メニュー

①地域内自給飼料の生産・利用
②早期出荷に向けた地域内一貫生産
③需給に応じた生産 (子牛や枝肉の需給・価格状況、消費者ニーズに関する勉強会等の実施)

5. 肉用牛肥育経営安定交付金制度 [牛マルキン] (受託・公募:機構・県)

《令和7~9年度》

予算額	6,161,324千円
うち交付金	6,133,312千円
うち推進事務費	28,012千円

肥育牛1頭当たりの標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、差額分の9割を交付する。

(1) 交付金交付 (頭、千円)

品種区分	頭数	交付金額	備考
肉専用種	86,400	5,633,280	・概算払 令和7年2月~令和8年1月 ・精算払 令和7年1月~令和7年12月
交雑種	5,760	430,618	
乳用種	936	69,414	
計	93,096	6,133,312	

(2) 基金造成 (頭、千円)

品種区分	頭数	積立金額	負担区分	
			鹿児島県	生産者
肉専用種	90,510	1,538,670	63,357	1,475,313
交雑種	4,170	79,230	1,293	77,937
乳用種	460	8,740	212	8,528
計	95,140	1,626,640	64,862	1,561,778

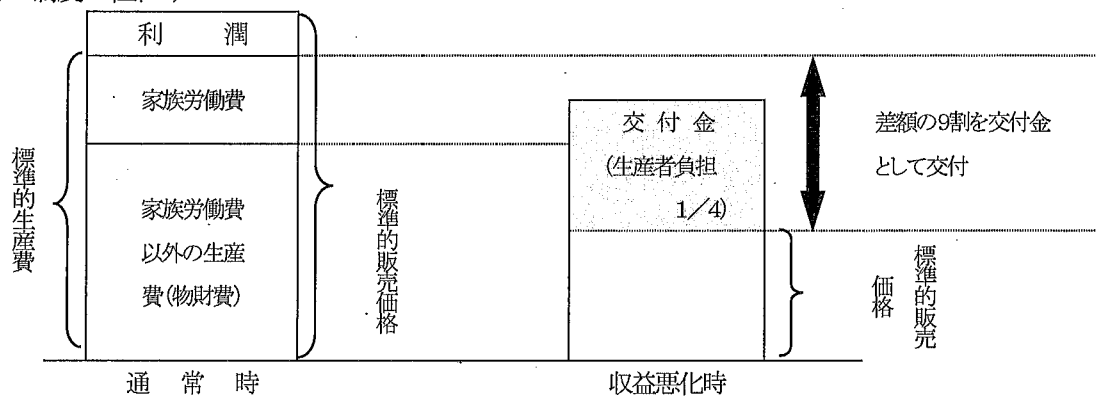
(3) 基金残額返還 (令和4~6年度分無事戻し) (千円)

品種区分	返還額	負担区分	
		鹿児島県	生産者
肉専用種	880,691	44,034	836,657
交雑種	250,927	5,019	245,908
乳用種	21,349	640	20,709
計	1,152,967	49,693	1,103,274

(4) 事務負担金 個体登録をした肥育牛1頭当たり 350円

(参考)

① 制度の仕組み



② 生産者積立金

(円/頭)

品種区分	生産者負担金	鹿児島県(定額)	生産者	備考
肉専用種	17,000	700	16,300	
交雑種	19,000	310	18,690	
乳用種	19,000	460	18,540	

※令和4年度(第2業務対象年間開始年度)と同額で試算

6. 肉豚経営安定交付金制度 [豚マルキン] (受託:生産者) 《令和6~8年度》

予算額 515,208千円

制度の普及・啓発や参加申請手続き等を行うとともに、加入生産者積立金の機構への納付を行う。

(1) 参加戸数及び参加頭数

(戸、頭)

参加戸数	参加頭数	備考
140	1,295,700	・事業対象期間:令和7年4月~令和8年3月

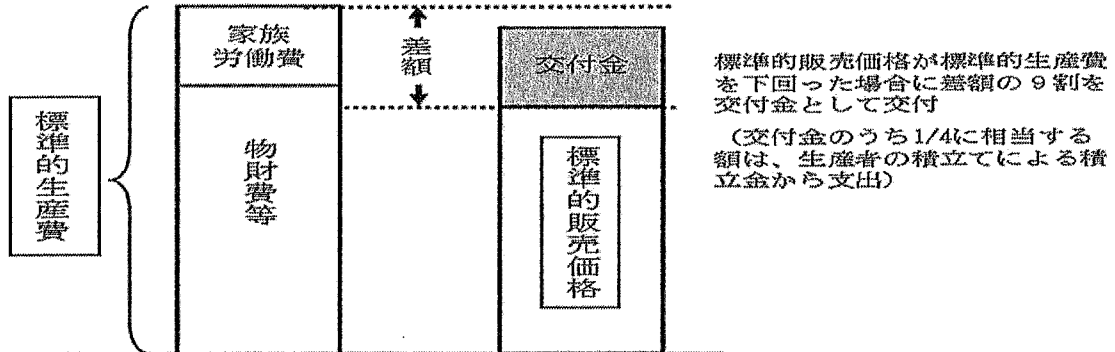
(2) 生産者積立金の機構への納付

(千円)

金額	内訳	備考
515,208	生産者負担金 439,500 県積立補助金 75,708	・生産者負担金 400円/頭(国:1,200円/頭) (内訳:生産者340円/頭、県60円/頭)

(3) 事務負担金 事業参加頭数1頭当たり 10円以内

(参考) 制度の仕組み



7. プロイラー経営安定対策事業 (補助: 県) 《 令和6~8年度 》

予算額 444,888千円

標準取引価格が補填基準価格を下回った場合、毎日算定により月締めで、補填限度単価を上限に交付する。

(1) 補填金交付 (羽、千円)

羽数	補填金額	備考
149,291,300	444,888	・2.98円/羽 × 契約羽数149,291,300羽

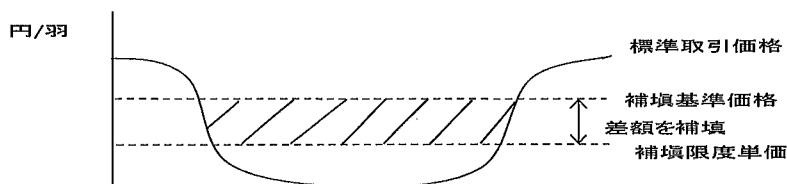
(2) 基金造成 (千円)

区分	積立金額	備考
繰越金	369,061	
加入生産者	174,671	・1.17円/羽 × 契約羽数149,291,300羽
契約出荷組合	174,671	同上
鹿児島県	95,546	・0.64円/羽 × 契約羽数149,291,300羽
計	813,949	

(3) 事務負担金 契約羽数1羽当たり0.06円以内

(参考)

① 事業の仕組み



② 補填基準価格及び限度単価

区 分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
基準価格 (円/kg)	530 (514)	530 (514)	530 (514)	530 (514)
限度単価 (円/羽)	3 (3)	10 (9)	3 (3)	2 (3)

注：() 内は令和6年度

※ 価格審議会：令和7年2月12日開催、同日答申

【 経営支援対策事業 】

8. 地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業（補助・公募：機構）

《 経営安定対策補完事業 》

予算額 560,000千円

繁殖雌牛の増頭に資する簡易牛舎等の整備、肉用牛ヘルパー活動推進、離島等における肉用牛振興などに取組む肉用牛集団等を支援する。

- (1) 参加集団 肉用牛集団 23、ヘルパー組合 25
 (2) 事業内容

区 分	単価・補助率	事業量	補助金額 (千円)	備 考
遺伝的多様性に配慮した改良基盤確保	60,000円	0頭	0	
	90,000円	200頭	18,000	
簡易牛舎の整備・改造等	1/2以内	40棟	128,000	・2.9万円/m ² 単価
肉用牛ヘルパー推進	1/2以内	25組合	182,000	
離島等子牛購入奨励金	2/3以内	6市場	137,500	・定額
子牛集出荷奨励金	2/3以内	7離島	9,900	・定額
優良子牛適正出荷推進	4,200円/頭	18,000頭	75,600	
推進指導	—	—	9,000	
計	—	—	560,000	

9. 優良繁殖雌牛更新加速化事業（受託：全国肉用牛振興基金協会）

《畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業》

予算額 13,596千円

優良な若い雌牛への更新を加速化するため、高齢（10歳以上）の繁殖雌牛から、増体や肉質に優れた繁殖雌牛に更新する場合に、実績に応じて奨励金を交付する。

区 分	優良な繁殖雌牛	希少な父牛に由来する繁殖雌牛
奨励金の単価	10万円/頭	15万円/頭

10. 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策推進事業 [畜産クラスター事業] (受託 : 中畜)
予算額 17,028千円

機械リースに係る申請書類・報告書等の整備や推進会議の開催及び機械装置の現地確認、連絡調整等を行う。

11. ICT化等機械装置等導入事業 [畜産ICT事業] (受託 : 中畜)
予算額 200千円

酪農・肉用牛経営におけるICT等の新技術を活用した機械リースに係る申請書類・報告書等の整備や推進会議の開催、連絡調整等を行う。

12. 酪農労働省力化対策事業 [楽酪GO事業] (受託 : 中畜)
予算額 953千円

省力化機械装置の導入や施設整備等に係る申請書類・報告書等の整備や推進会議の開催、連絡調整等を行う。

13. 飼料生産組織の規模拡大等支援事業 (受託 : 日本草地畜産種子協会)
予算額 843千円

飼料生産組織の規模拡大等を支援することにより、国産飼料の自給率向上及び飼料生産基盤の強化を図る。

< 公益目的事業 3 >

家畜、畜産物の生産性や産肉能力等の検査検定、畜産に係る資源や情報等の調査・資料収集及びこれらを活用する事業

【 検査・検定事業 】

1. 種豚登録事業 (受託 : 日本養豚協会) 予算額 5,564千円

種豚の育種改良、優良種豚の維持・確保、種豚流通の活性化と県が造成した系統豚利用を促進する。

(1) 記録・登記・種豚登録

- ① 一腹記録 2,710件
- ② 子豚登記証明 4,407件
- ③ 種豚登録証明 1,011件

(2) 指定種豚場等の認定

- ① 鹿児島県黒豚指定種豚場 8農場
- ② 遺伝資源保存指定種豚場 1農場
- ③ 現場検定施設認定農場 5農場

(3) 鹿児島県黒豚生産者協議会との連携

「鹿児島県黒豚生産者協議会」会員の種雄豚・種雌豚の登記・登録率の向上を図る。

(4) 研修・講習会の開催

技術員の種豚登録・登記事業等に係る知識・技能の向上を図るため、研修・講習会等を開催する。

- ① 種豚登録事業実務担当者会
- ② 種豚登録審査員研修会
- ③ 豚産肉能力検定研修会

2. かがしま黒豚遺伝資源確保事業（単独：協会） 予算額 1,000千円

種豚生産機能を担う指定種豚場の育成強化を図るとともに、「かがしま黒豚」の優良種豚の生産を目指し、生産者及び関係団体・機関と一体となって希少系統資源について調査・確保を行うなど、次期系統造成に向けた取組みを支援する。

3. 豚産肉能力検定事業（受託：県） 予算額 1,381千円

種雄豚の産肉能力を調査し、優良種豚の選抜と効率的利用に資するため、現場検定を実施する。（頭数：40頭）

4. 優良種豚育種効率向上推進事業（受託：県） 予算額 224千円

優良種豚の計画的・集中的な選抜・保留を促進し、経済性の高い種雌豚の改良に努める。（頭数：20頭）

【調査・資料収集事業】

5. 貸付事業指導等事業（受託：畜近リース） 予算額 2,511千円

（公財）畜産近代化リース協会貸付のトラクターや飼料生産収穫調整用機械・施設の確認調査を代行するとともに、新規貸付に係る普及・啓発を図る。

6. 先進的畜産経営実態調査（受託：中畜） 予算額 640千円

畜産クラスターの中心的経営体の育成及び指導に必要な指標作成のため、先進的な畜産経営体の実態調査を行う。

7. 生産技術情報提供事業（受託：中畜） 予算額 248千円

家畜の生産技術指導に資する情報を整備するため、家畜の生産・出荷成績等のデータの収集及び収集したデータの分析結果に基づく助言指導を実施する。

III. 管理部門の内容と予算額 < 法人会計 > 予算額 4,615千円

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」及び「公益法人会計基準」など公益法人に係る法律等に準拠し、適正な会計処理に努めるとともに、経理管理システムの拡充整備を進め、会計事務の効率化を図る。

収支予算書

令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで

公益社団法人 鹿児島県畜産協会

(単位:円)

科 目	番号	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
特定資産運用益(計)	1	1,474,000	1,474,000	
特定資産受取利息		4,000	4,000	
特定資産運用益振替額		1,470,000	1,470,000	
受取会費(計)	2	22,629,000	22,966,000	△ 337,000
正会員受取会費		22,489,000	22,517,000	△ 28,000
賛助会員受取会費		140,000	449,000	△ 309,000
受取補助金(計)	3	9,502,860,000	8,687,555,000	815,305,000
地方競馬全国協会受取補助金(計)	4	44,781,000	44,772,000	9,000
受取地域畜産支援指導等補助金		44,781,000	44,772,000	9,000
農畜産業振興機構受取補助金(計)	5	9,357,001,000	8,546,525,000	810,476,000
受取機構生産者補給交付金		3,072,000,000	3,046,162,000	25,838,000
受取機構補給金運営適正補助金		61,335,000	66,560,000	△ 5,225,000
受取機構運営体制支援事業補助金		17,483,000	16,730,000	753,000
受取和子牛生産者臨時支援交付金			715,690,000	△ 715,690,000
受取優良和子牛生産支援奨励金		579,000,000	1,730,540,000	△ 1,151,540,000
受取和子牛産地基盤強化奨励金		460,000,000		460,000,000
受取機構肥育牛交付金		4,599,983,000	2,548,689,000	2,051,294,000
受取肉用牛生産基盤強化等事業		560,000,000	414,954,000	145,046,000
受取優良和子牛生産推進支援事業		7,200,000	7,200,000	
中央畜産会受取補助金(計)	6	15,300,000	15,298,000	2,000
受取畜産特別資金推進指導事業		15,300,000	15,298,000	2,000
国受取補助金(計)	7	10,070,000	7,760,000	2,310,000
受取獣医師修学資金給付事業		10,070,000	7,760,000	2,310,000
鹿児島県受取補助金(計)	8	75,708,000	73,200,000	2,508,000
受取肉豚県補助金		75,708,000	73,200,000	2,508,000
受取受託金(計)	9	84,547,000	86,764,000	△ 2,217,000
農畜産業振興機構受取受託金(計)	10	28,012,000	27,853,000	159,000
受取肥育経営交付金制度推進		28,012,000	27,853,000	159,000
中央畜産会受取受託金(計)	11	21,569,000	23,665,000	△ 2,096,000
受取畜産関係団体調整機能強化		2,500,000	2,500,000	
受取畜産クラスター推進事業		17,028,000	18,048,000	△ 1,020,000
受取ICT化等機械装置等導入事業		200,000	213,000	△ 13,000
受取酪農労働省力化対策事業		953,000	966,000	△ 13,000
受取先進的経営実態調査事業		640,000	640,000	
受取機械導入前後事例調査事業			800,000	△ 800,000
受取生産技術情報提供事業		248,000	248,000	
受取畜産ABL調査事業			250,000	△ 250,000
全国肉用牛振興基金協会受取受託金(計)	12	13,596,000	13,596,000	
受取優良繁殖雌牛更新加速化事業		13,596,000	13,596,000	
畜産近代化リース協会受取受託金(計)	13	2,511,000	2,511,000	
受取貸付事業指導等事業		2,511,000	2,511,000	
日本養豚協会受取受託金(計)	14	13,801,000	13,676,000	125,000
受取種豚登録事業		13,801,000	13,676,000	125,000
日本草地種子協会受託金(計)	15	843,000	826,000	17,000
受取飼料生産組織拡大支援事業		843,000	826,000	17,000
鹿児島県受取受託金(計)	16	4,215,000	4,637,000	△ 422,000
受取畜産経営技術高度化促進事業		2,610,000	2,610,000	

科 目	番号	当 年 度	前 年 度	増 減
受取豚産肉能力検定事業		1,381,000	1,431,000	△ 50,000
受取優良種豚育種効率向上事業		224,000	238,000	△ 14,000
受取かごしま黒豚維持対策事業			358,000	△ 358,000
受 取 積 立 金(計)	17	2,417,962,000	1,777,712,000	640,250,000
受取肉豚生産者積立金		439,500,000	430,619,000	8,881,000
受取他県積立金振替額(子牛)		245,000	96,000	149,000
受取積立金振替額(牛マルキン)		1,533,329,000	842,013,000	691,316,000
受取積立金振替額(ブロイラー)		444,888,000	504,984,000	△ 60,096,000
受 取 負 担 金(計)	18	80,941,000	79,001,000	1,940,000
受取分担金(総務)		250,000	250,000	
受取負担金(子牛)		18,000,000	18,092,000	△ 92,000
受取負担金(牛マルキン)		33,099,000	33,178,000	△ 79,000
受取負担金(肉豚)		9,452,000	9,901,000	△ 449,000
受取負担金(ブロイラー)		7,000,000	7,000,000	
受取負担金(肉用牛経営支援)		3,300,000	3,500,000	△ 200,000
受取負担金(獣医師修学・県)		4,920,000	4,320,000	600,000
受取負担金(獣医師修学・その他)		4,920,000	2,760,000	2,160,000
受取情報提供事業収益(計)	19	910,000	930,000	△ 20,000
受取情報提供事業		910,000	930,000	△ 20,000
雑 収 益(計)	20	225,000	38,000	187,000
受 取 利 息		200,000	1,000	199,000
雑 収 益		25,000	37,000	△ 12,000
経 常 収 益 計	21	12,111,548,000	10,656,440,000	1,455,108,000
(2)経常費用				
事 業 費 (計)	22	12,107,203,000	10,648,226,000	1,458,977,000
役 員 報 酬		10,315,718	9,854,733	460,985
給 料 手 当		102,655,919	98,813,980	3,841,939
臨 時 雇 賃 金		28,921,985	31,208,937	△ 2,286,952
退 職 給 付 費 用		7,965,223	8,620,697	△ 655,474
福 利 厚 生 費		19,512,882	19,602,055	△ 89,173
会 議 費		895,620	608,259	287,361
旅 費 交 通 費		14,350,573	13,126,598	1,223,975
通 信 運 搬 費		5,251,864	3,984,378	1,267,486
減 価 償 却 費		2,291,000	2,188,029	102,971
消 耗 什 器 備 品 費		315,331	291,625	23,706
消 耗 品 費		3,062,054	3,212,313	△ 150,259
修 繕 費		58,200	73,763	△ 15,563
印 刷 製 本 費		3,671,914	5,269,423	△ 1,597,509
図 書 資 料 費		1,078,500	1,033,998	44,502
光 熱 水 料 費		907,500	893,441	14,059
賃 借 料		13,952,552	11,134,394	2,818,158
諸 謝 金		17,900	27,900	△ 10,000
租 税 公 課		4,629,774	4,316,499	313,275
支 払 負 担 金		2,197,500	2,185,424	12,076
支 払 補 助 金		11,261,125,000	9,812,616,000	1,448,509,000
支 払 積 立 金		515,208,000	503,819,000	11,389,000
委 託 費		99,969,440	106,731,188	△ 6,761,748
情 報 シ ス テ ム 運 営 費		4,748,500	4,418,363	330,137
雑 費		4,100,051	4,195,003	△ 94,952
管 理 費 (計)	23	4,615,000	4,324,000	291,000
役 員 報 酬		174,282	126,912	47,370
給 料 手 当		563,991	378,506	185,485
臨 時 雇 賃 金		713	1,852	△ 1,139
退 職 給 付 費 用		271,282	119,295	151,987
福 利 厚 生 費		151,732	120,435	31,297
会 議 費		487,000	527,000	△ 40,000
旅 費 交 通 費		512,000	492,000	20,000
通 信 運 搬 費		326,000	317,000	9,000
減 価 償 却 費		100,000	108,000	△ 8,000
消 耗 什 器 備 品 費		17,000	35,000	△ 18,000
消 耗 品 費		65,000	67,000	△ 2,000

科 目	番号	当 年 度	前 年 度	増 減
修繕費		2,000	2,000	
印刷製本費		345,000	327,000	18,000
図書資料費		28,000	32,000	△ 4,000
光熱水料費		15,000	12,000	3,000
賃借料		770,000	618,000	152,000
諸謝金		208,000	208,000	
租税公課		66,000	60,000	6,000
支払負担金		20,000	22,000	△ 2,000
委託費		32,000	50,000	△ 18,000
業務推進費		181,000	181,000	
情報システム運営費		86,000	94,000	△ 8,000
雑費		193,000	425,000	△ 232,000
経常費用計	24	12,111,818,000	10,652,550,000	1,459,268,000
評価損益等計	25	0	0	0
当期経常増減額	26	△ 270,000	3,890,000	△ 4,160,000
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
受取積立金振替額(計)		1,845,367,000	1,045,009,000	800,358,000
受取積立金振替額(子牛)		692,400,000	4,130,000	688,270,000
受取積立金振替額(牛マルキン)		1,152,967,000		1,152,967,000
受取積立金振替額(プロイラー)			1,040,879,000	△ 1,040,879,000
経常外収益計	27	1,845,367,000	1,045,009,000	800,358,000
(2)経常外費用				
支払戻金(計)		1,845,367,000	1,045,009,000	800,358,000
支払積立準備金返還金(子牛)			49,000	△ 49,000
支払積立準備金返還金(子牛期中)			4,081,000	△ 4,081,000
支払積立準備金返還金(子牛・業対終了)		692,400,000		692,400,000
支払県積立金返戻金(牛マルキン)		49,693,000		49,693,000
支払生産者積立金返戻金(牛マルキン)		1,103,274,000		1,103,274,000
支払県積立準備金返戻金(プロイラー)			223,545,000	△ 223,545,000
支払生産者積立金返戻金(プロイラー)			817,334,000	△ 817,334,000
経常外費用計	28	1,845,367,000	1,045,009,000	800,358,000
当期経常外増減額	29	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	30	△ 270,000	3,890,000	△ 4,160,000
他会計振替額	31	0	0	0
当期一般正味財産増減額	32	△ 270,000	3,890,000	△ 4,160,000
一般正味財産期首残高	33	442,031,632	438,141,632	3,890,000
一般正味財産期末残高	34	441,761,632	442,031,632	△ 270,000
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金(計)	35	285,303,000	260,905,000	24,398,000
農畜産業振興機構受取補助金(計)	36	83,100,000	79,631,000	3,469,000
受取機構生産者積立金補助金(子牛)		83,100,000	79,631,000	3,469,000
鹿児島県受取補助金(計)	37	202,203,000	181,274,000	20,929,000
受取県生産者積立金補助金(子牛)		41,795,000	39,911,000	1,884,000
受取県プロイラー経営安定対策補助金		95,546,000	93,528,000	2,018,000
受取県生産者負担金補助金(牛マルキン)		64,862,000	47,835,000	17,027,000
受取積立金(計)	38	1,913,197,500	772,976,000	1,140,221,500
受取生産者積立金(子牛)		2,077,500	10,519,000	△ 8,441,500
受取生産者負担金(牛マルキン)		1,561,778,000	413,115,000	1,148,663,000
受取生産者積立金(プロイラー)		349,342,000	349,342,000	
特定資産運用益(計)	39	1,501,500	1,711,500	△ 210,000
特定資産受取利息		1,498,500	1,709,500	△ 211,000
生産者受取利息		3,000	2,000	1,000
一般正味財産への振替額	40	△ 3,825,299,000	△ 2,393,572,000	△ 1,431,727,000
一般正味財産への振替額		△ 3,825,299,000	△ 2,393,572,000	△ 1,431,727,000
当期指定正味財産増減額	41	△ 1,625,297,000	△ 1,357,979,500	△ 267,317,500
指定正味財産期首残高	42	3,355,384,986	4,713,364,486	△ 1,357,979,500
指定正味財産期末残高	43	1,730,087,986	3,355,384,986	△ 1,625,297,000
III 正味財産期末残高	44	2,171,849,618	3,797,416,618	△ 1,625,567,000